

◆教育目標◆

かしこく
ただしく
たくましく

<目指す学校像>

- ◎「学校が楽しい」と子どもの笑顔が輝く学校
- ◎子どもの気持ちを理解し、心に寄り添った支援ができる職員が集う学校
- ◎教育活動に対して、保護者や地域から信頼を得られる学校

「チーム大蒲原」職員集団

- ・明るく情熱をもって子どもの教育にあたる教職員
- ・研修を継続し、授業力と指導力を高めようとする教職員
- ・教育公務員としての自覚を強く持つ教職員

<重点目標>

友達とかかわりながら、自分の考えを広げ、深める子の育成

【目指す姿】

- ①国語の単元テストにおいて、到達度 80%の子どもが 80%を上回ることを目指す。
- ②友達とのかかわりを通して、自分の考えをつくることのできる子どもが 80%を上回ることを目指す。

【主な取組】

- ①国語の中で重点単元を設定し、単元構成を工夫しながら充実した授業を行う。
- ②かかわり合いの視点を明確にした振り返りシートを活用したり、振り返りの記述の仕方を指導したりする。

<重点目標>

進んで人とかかわり、互いを認め合う子の育成

【目指す姿】

- ①「自分にはよいところがある」と思える子どもが 80%を上回ることを目指す。
- ②Q Uアンケートで学級満足群の子どもが 80%を上回ることを目指す。

【主な取組】

- ①学校行事や児童会行事、縦割り班活動後の振り返り活動を充実させ、子どもたち同士が互いのよさを認め合う機会を設定する。
- ②各学級で月 1 回以上はソーシャルスキルトレーニングやエンカウンターを行う。

<重点目標>

ふるさと大蒲原・五泉に愛着と誇りをもつ子の育成

【目指す姿】

- ◎大蒲原や五泉の人、もの、ことに関わる学習を通して自ら課題を見付け、主体的に活動し、自己の生き方を考えることができる。

【主な取組】

- ・学習ボランティアなどによる地域住民の教育活動への参加促進と積極的な広報活動を進める。
- ・地域の人、施設、自然、文化等の教育財産を有効に活用する。

地域に働き掛け、
地域で学び、地域
とつながる主体
的・協動的な学び
の推進

学校運営協議会
 地域学校協働本部
 地域学校協働活動

【1・2 学年】
 学校探検、町探検
 作物の世話、収穫

【3 学年】
 大蒲原の自慢を
 みつけよう

【4 学年】
 能代川はかせになろう

【5 学年】
 わたしたちの食を
 みつめよう

【6 学年】
 未来をデザインしよう

関係機関との連携

- ・五泉市サポートチーム（生徒指導対応）
- ・中学校区スクールカウンセラー（心のケア）
- ・市適応指導教室（不登校対応）
- ・要保護児童対策地域協議会（児童虐待）
- ・就学相談チームによる支援（特別支援教育）
- ・児童相談所（児童虐待、問題行動等）

一人一人を大切にする特別支援教育の充実

・一人一人のニーズに応じた指導内容や指導方法を工夫する。（UDL, 合理的配慮, 環境整備）

ほめて、認めて、心の「根っこ」(非認知能力)を育てる教育

学力向上、生徒指導、いじめ防止、体力向上等、伸ばす根っこは同じ。「褒める」「認める」で根っこを育てる。

